

公 告

災害発生時等において、円滑かつ迅速な災害対策及び災害復旧の支援作業を実施することを目的として、北海道開発局旭川開発建設部が保有する災害対策用機械の運用にかかわる民間協力に関する協定を締結するため、その対象となる法人等を下記のとおり募集するので公告する。

平成31年 2月18日

北海道開発局

旭川開発建設部長

権 澤 孝



記

1 協定の名称

北海道開発局旭川開発建設部災害対策用機械の出動等に関する基本協定

2 協定の内容

別紙-1のとおり

3 応募資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成31・32・33年度の国土交通省競争参加資格（全省庁統一）「役務の提供等」で北海道地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3) 北海道内に本社又は営業所等がある者であること。
- (4) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (5) 別紙-2に示す応募条件を満たす者であること。

4 応募時の提出書類

- (1) 協定参加申請書【様式-1】
- (2) 資格審査結果通知書の写し
平成31・32・33年度の国土交通省競争参加資格（全省庁統一）「役務の提供等」で、北海道地域の競争参加資格を有する者であることを証明する書類
なお、競争参加資格を申請中の者は、資格審査申請書の写しを添付することとし、後日、資格審査結果通知書の写しを提出すること。
- (3) 会社概要【様式任意】
営業所等所在地、資本金、事業内容、従業員数、災害復旧等支援作業実績（平成26年度～平成30年度）
- (4) 出動要請時の社内連絡体制及び災害対策用機械保管場所（参集場所）までの所要時間【様式任意】

- (5) 運転操作員調書【様式－2】(応募区分に応じた様式を提出)
- (6) 保有運転免許証、資格証等の写し

5 応募期限

平成31年 3月15日(金) 17時15分まで

6 協定締結者の決定及び通知方法

応募者から提出された上記4の提出書類に基づき、応募内容を総合的に審査の上、協定締結の可否を決定する。

審査結果は、文書をもって通知する。

なお、応募者は当局からの審査に関する質疑に答える義務を有するものとする。

7 本協定締結予定年月日

平成31年3月中旬以降

8 提出及び問い合わせ先

〒078-8513

旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川合同庁舎

北海道開発局 旭川開発建設部 防災対策官付 防災係 合田 陽

TEL 0166-32-4153

FAX 0166-32-0545

北海道開発局旭川開発建設部災害対策用機械の出動等に関する基本協定

(目的)

第1条 本協定は、旭川開発建設部が保有する災害対策用機械（以下「機械」という。）の、迅速かつ効率的な運用を図り、もって災害復旧事業及び各種災害対策事業の円滑な執行体制の確立に資することを目的とする。

(出動の要請)

第2条 旭川開発建設部長 ○○○○（以下「管理者」という。）は、災害等の発生時又は発生する恐れがある場合において、□□□□（以下「協力者」という。）に対し、管理者が指示する機械の出動について協力を要請することができるものとする。

2 協力者は、本協定をもって、管理者の要請に全力をあげて応えることとする。とりわけ災害が発生した場合の要請に備え、平時より必要な体制の整備を図ることとする。

(技術力の保持・向上の措置)

第3条 管理者は、協力者に機械の運転操作及び機能保持のため、必要な技術を供与し、また、技術力の保持及び向上のための十分な機会を平時より措置することとする。

2 協力者は、管理者が計画する機械の運転操作訓練に参加するものとする。
なお、訓練に要する費用は、管理者が負担するものとする。

(業務の内容)

第4条 管理者が協力者に要請する業務は、北海道開発局管内における機械の運搬、設置、撤去及び当該機械を用いた災害復旧作業並びに第三者への技術指導とする。

また、北海道開発局管外において支援を必要とする場合については、管理者と協力者が協議して実施するものとする。

(業務内容の指示)

第5条 管理者の指示する業務は、事由発生の都度、協力者と随意契約することとし、その内容は契約書及び当該業務の仕様書をもって明示することとする。ただし、緊急の場合には、口頭による指示もあり得るものとする。

2 被災地における直接の業務指示は、被災部局等の担当職員又は管理者が派遣する技術指導員が行うものとし、協力者は、その指示に従うものとする。

(相互協力)

第6条 協力者は、同一に協定を締結したものと相互に協力し、指示された業務内容を円滑に遂行するものとする。

(業務の期間)

第7条 協力者が業務を実施する期間は、管理者の指示した日時から業務を終えた後、所定の配置場所に帰着し管理者の点検を完了した日時までとする。

(業務の履行報告)

第8条 協力者は、第4条の業務が完了したときは、速やかにその実施内容を書面で管理者に報告するものとする。

(費用の支払)

第9条 管理者は、第4条の規定に基づく業務の履行を確認後、相当額の支払いをするものとする。ただし、一連の業務の中で、他の開発建設部の指揮下もしくは地方公共団体等への貸付下の費用は、業務を命じた各機関の負担とする。

(損害の処置)

第10条 協力者は、業務の実施に伴い、機械に損害が生じたとき又は第三者に損害を及ぼしたときは、その事実の発生後遅滞なくその状況を書面により管理者に報告するものとし、その処置については、管理者と協力者が協議して定めるものとする。

(有効期間)

第11条 本協定の有効期間は、平成31年4月1日から平成33年3月31日までとする。ただし、期間満了の1ヶ月前までに管理者及び協力者いずれからも申し出がない場合は1年ごとに延長できるものとするが、延長できる有効期限は平成35年3月31日までとする。

(協定の解除)

第12条 管理者は、協力者に対して本協定を締結することが著しく不相当と認められる場合又は協力者が管理者に対して協定締結の解除の申し出を行った場合は、管理者と協力者が協議して、協定締結を解除することができる。

(協定外の事項)

第13条 この協定に定めのない事項、又はこの協定に関して疑義が生じた事項については、その都度、管理者と協力者が協議して定めるものとする。

この協定の証として、本書2通を作成し、管理者と協力者が記名押印の上各自1通を保有するものとする。

平成 年 月 日

管理者 北海道開発局旭川開発建設部長
○○ ○○ 印

協力者 □□□□株式会社
代表取締役 □□ □□ 印

応 募 条 件

1 募集区分

災害対策用機械の機種及び保管場所により、以下のとおり区分し募集する。

- (1) 区分－１ 作業系災害対策用機械（防災関連機械基地）
- (2) 区分－２ 情報系災害対策用機械（防災関連機械基地）
- (3) 区分－３ 作業系災害対策用機械（名寄河川事務所）

2 派遣条件

平日（勤務時間外を含む）及び休日において、当部が災害対策用機械の出動を要請したとき、下記の保管場所へ参集し、現地までの運搬及び現地での設置、稼働、撤去するために必要な人員を派遣することができること。

保管場所（参集場所）

- (1) 区分－１、区分－２
旭川開発建設部防災関連機械基地 旭川市永山１条２１丁目
- (2) 区分－３
旭川開発建設部名寄河川事務所 名寄市西６条南９丁目

3 資格等条件

各応募区分に応じた運転免許、資格等を有した人員を確保し、派遣することができること。ただし、各運転免許保有者は緊急自動車運転資格※¹を有していること。

なお、各運転免許、資格等は必要最低限であり、同等以上の運転免許、資格等は認める。

運転操作対象機械は別紙－３のとおりとする。

- (1) 区分－１ 作業系災害対策用機械（防災関連機械基地）
①～④については、自動車免許保有者が重複しないこと。

I. 災害対策用機械

- ①大型自動車免許 2名以上
- ②中型自動車免許 1名以上
- ③中型自動車免許（普通自動車免許〔改正前〕※²） 1名以上
- ④準中型自動車免許（普通自動車免許〔改正前〕※²） 2名以上
- ⑤大型特殊自動車免許 1名以上
- ⑥小型移動式クレーン運転技能講習 1名以上
- ⑦玉掛け技能講習 1名以上

II. 関連機械等

- ⑧フォークリフト運転技能講習 1名以上

- ⑨クレーン運転特別教育 1名以上
- (2) 区分-2 情報系災害対策用機械 (防災関連機械基地)
- ①~②については、自動車運転免許保有者が重複しないこと。
- I. 災害対策用機械
- ①準中型自動車免許 (普通自動車免許 [改正前] ※²) 2名以上
- ②普通自動車免許 2名以上
- ③第1級陸上特殊無線技士 1名以上
- ④第3級陸上特殊無線技士 2名以上
- (3) 区分-3 作業系災害対策用機械 (名寄河川事務所)
- ①~②については、自動車運転免許保有者が重複しないこと。
- I. 災害対策用機械
- ①中型自動車免許 2名以上
- ②準中型自動車免許 (普通自動車免許 [改正前] ※²) 1名以上
- ③小型移動式クレーン運転技能講習 2名以上
- ④玉掛け技能講習 2名以上

※1 緊急自動車運転資格

大型免許、中型免許、準中型免許、普通免許若しくは大型特殊免許を受けていた期間が通算して3年以上 (普通自動車の緊急自動車は2年以上) 又は公安委員会が行う審査を受け合格した者

※2 普通自動車免許 [改正前]

平成19年6月1日以前 (道路交通法改正前) から普通自動車免許を取得していた者 (運転可能範囲: 車両総重量8トン未満、最大積載量5トン未満、乗車定員10人以下)

別紙－3 運転操作対象機械

区分－1 作業系災害対策用機械（防災関連機械基地）

①災害対策用機械

機械名	管理番号	区分		緊急自動車	車両総重量(kg)	運転免許等の種別	備考
		車両運転	操作				
対策本部車	07-1152	○	○	○	9,930	中型	
待機支援車	30-4102	○	○	○	3,080	普通	
排水ポンプ車	22-4111	○	○	○	17,950	大型	
排水ポンプ車	19-4111	○	○	○	19,310	大型 小型移動式クレーン運転技能講習 玉掛け技能講習	クレーン付（2.93t吊）
ポンプ自走装置	09-4105	－	○	－	－		非車両系
ポンプ設置支援ユニット	29-4106	－	○	－	－		非車両系
照明車	20-4121	○	○	○	5,435	準中型（普通 [H19改正前]）	
照明車	26-4122	○	○	○	5,665	準中型（普通 [H19改正前]）	
土のう造成機	12-4107	－	○	－	－		非車両系
水陸両用車	63-4811	○	○	○	5,850	大型特殊	

※災害発生状況により、区分－2 情報系災害対策用機械の車両運転を行う場合がある。（搭載機器の操作は行わない）

※災害発生状況により、区分－3 作業系災害対策用機械（名寄河川事務所）の運転操作を行う場合がある。

②関連機械等

機械名	管理番号	区分		緊急自動車	車両総重量(kg)	運転免許等の種別	備考
		車両運転	操作				
フォークリフト	11-5804	○	○	－	－	フォークリフト運転技能講習	最大荷重6,000kg 公道は走行しない
天井クレーン	－	－	○	－	－	クレーン運転特別教育 玉掛け技能講習	2.8t吊×2基

区分－2 情報系災害対策用機械（防災関連機械基地）

①災害対策用機械

機械名	管理番号	区分		緊急自動車	車両総重量(kg)	運転免許等の種別	備考
		車両運転	操作				
衛星通信車	25-4131	○	○	○	6,445	準中型（普通 [H19改正前]）	第1級陸上特殊無線技士以上
情報収集車	13-4105	○	○	○	2,655	普通	第3級陸上特殊無線技士以上
照明車	20-4121	○	○	○	5,435	準中型（普通 [H19改正前]）	
照明車	26-4122	○	○	○	5,665	準中型（普通 [H19改正前]）	

区分－3 作業系災害対策用機械（名寄河川事務所）

①災害対策用機械

機械名	管理番号	区分		緊急自動車	車両総重量(kg)	運転免許等の種別	備考
		車両運転	操作				
排水ポンプ車	18-4111	○	○	○	10,420	中型 小型移動式クレーン運転技能講習 玉掛け技能講習	クレーン付（2.93t吊）
排水ポンプ車	28-4111	○	○	○	10,900	中型 小型移動式クレーン運転技能講習 玉掛け技能講習	クレーン付（2.93t吊）
照明車	18-4122	○	○	○	5,665	準中型（普通 [H19改正前]）	

※災害発生状況により、区分－2 情報系災害対策用機械の車両運転を行う場合がある。（搭載機器の操作は行わない）

※災害発生状況により、区分－1 作業系災害対策用機械（防災関連機械基地）の運転操作を行う場合がある。

※各災害対策用機械の仕様等は、別添「（参考）災害対策用機械仕様一覧表」を参照願います。

協 定 参 加 申 請 書

平成 年 月 日

北海道開発局
旭川開発建設部長 樺澤 孝人 殿

住 所
名 称
代表者氏名

平成31年 2月18日付けで公告のあった「北海道開発局旭川開発建設部災害対策用機械の出動等に関する基本協定」について、下記提出書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと及び提出書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

1 応募区分

区分一

2 提出書類

- (1) 資格審査結果通知書の写し
- (2) 会社概要
- (3) 出動要請時の社内連絡体制及び災害対策用機械
保管場所（参集場所）までの所要時間
- (4) 運転操作員等調書
- (5) 保有運転免許証、資格証等の写し

3 問い合わせ先

担 当 者：
部 署 等：
電 話 番 号：
F A X：
M A I L：

様式－2 運転操作員調書

区分－1 作業系災害対策用機械(防災関連機械基地)

会社名 : _____

氏 名	災害対策用機械							関連機械等									
	運転免許						移動式クレーン(排水ポンプ車)			フォークリフト	天井クレーン						
	大型免許	中型免許		準中型免許		普通免許	大型特殊	移動式クレーン運転士	小型移動式クレーン運転技能講習	玉掛け技能講習	フォークリフト運転技能講習	クレーン・デリック運転士	クレーン・デリック運転士限定	床上操作式クレーン運転技能講習	クレーン運転特別教育	クレーン運転士(旧免許)	クレーン運転士限定(床上運転式)(旧免許)
H19.6.2以降取得		8t限定	H29.3.12以降取得	5t限定													

<特記事項>

- ※1 各自動車運転免許には緊急自動車運転資格を有していること。(各免許の効力が通算して3年に達する者、又は、公安委員会の緊急自動車運転資格審査に合格している者であること。)
- ※2 保有している免許等に○で記入すること。
- ※3 運転免許証、資格証等の写しを添付すること。

様式－2 運転操作員調書

区分－2 情報系災害対策用機械(防災関連機械基地)

会社名 : _____

氏名	災害対策用機械											
	運転免許						無線関係					
	大型免許	中型免許		準中型免許		普通免許	大型特殊	第1級陸上無線技術士	第2級陸上無線技術士	第1級陸上特殊無線技士	第2級陸上特殊無線技士	第3級陸上特殊無線技士
		H19.6.2以降取得	8t限定	H29.3.12以降取得	5t限定							

<特記事項>

- ※1 各自動車運転免許には緊急自動車運転資格を有していること。(各免許の効力が通算して3年に達する者、又は、公安委員会の緊急自動車運転資格審査に合格している者であること。)
- ※2 保有している免許等に○で記入すること。
- ※3 運転免許証、資格証等の写しを添付すること。

様式－2 運転操作員調書

区分－3 作業系災害対策用機械(名寄河川事務所)

会社名 : _____

氏名	災害対策用機械									
	運転免許						移動式クレーン(排水ポンプ車)			
	大型免許	中型免許		準中型免許		普通免許	大型特殊	移動式クレーン運転士	小型移動式クレーン運転技能講習	玉掛け技能講習
		H19.6.2以降取得	8t限定	H29.3.12以降取得	5t限定					

<特記事項>

- ※1 各自動車運転免許には緊急自動車運転資格を有していること。(各免許の効力が通算して3年に達する者、又は、公安委員会の緊急自動車運転資格審査に合格している者であること。)
- ※2 保有している免許等に○で記入すること。
- ※3 運転免許証、資格証等の写しを添付すること。

(参考) 災害対策用機械仕様一覧表 1/2

区分-1 作業系災害対策用機械 (防災関連機械基地)

機 械 名	対策本部車	待機支援車	排水ポンプ車	排水ポンプ車	ポンプ自走装置	排水ポンプ設置支援ユニット	照明車	照明車	土のう造成機	水陸両用車	
規 格	拡張型	4床式	30m3/min級・高揚程	60m3/min級	半没水式		ポール式	ポール式	360袋/h	履帯式	
管 理 番 号	旭川07-1152	旭川30-4102	旭川22-4111	旭川19-4111	旭川09-4105	旭川29-4106	旭川20-4121	旭川26-4122	旭川12-4107	旭川63-4811	
登 録 番 号	旭川88た1398	旭川800さ9913	旭川800は1406	旭川800は1148	—	—	旭川800さ7769	旭川800さ8481	—	旭川900さ 240	
配 置 場 所	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	
車体メーカー	日産ディーゼル	トヨタ	UDトラックス	日産ディーゼル	協和機械	環境開発工業	日産ディーゼル	UDトラックス	コマツ北海道	ヘグランド社 (スウェーデン)	
車体型式	KC-LF211EN改	CBF-TRH228B	LDL-CX5YL	ADG-CX4YL改	KPC-1	—	BDG-BPS85AN	TDG-BPS85AN	SBM-16	BV206D	
全長(mm)	8,200	5,380	10,440	10,480	3,380	2,300	5,860	5,850	5,530	6,840	
全幅(mm)	2,380(5,180)	1,880	2,490	2,470	1,800	1,800	2,100	2,170	2,490	1,850	
全高(mm)	3,750	2,500	3,240	3,630	2,370	950	3,180	3,180	2,510	2,500	
車両重量(kg)	9,490	2,660	17,840	19,200	3,240	1,300	5,270	5,500	10,100	4,520	
定員(人)	8	10	2	2	—	—	3	3	—	6	
車両総重量(kg)	9,930	3,210	17,950	19,310	—	—	5,435	5,665	—	5,850	
車体エンジン型式	FE6	2TR	GH11	GE13	—	—	4JJ1	4JJ1	コマツ4D102E-1-A	メルセデスベンツ OM603, 950	
搭載装置名	—	—	ポンプ	クレーン (2.93t)	ポンプ	ポンプ	照明装置	照明装置	土のう造成機	—	
装置規格	—	—	5m3/min(3380min)	15.47m (0.23t)	7.5m3/min (3030min)	15m3/min	2,000W×6灯	2,000W×6灯	360袋/h	—	
装置メーカー	—	—	クボタ	タダノ	クボタ	ツルミ	作業灯	作業灯	コマツ北海道	—	
装置型式	—	—	200LSM-KF	TM-ZR506	200LSM-KF	KRS-1437	500W×2灯	500W×2灯	SBM-16	—	
発電機メーカー	デンヨー	ヤマハ発動機	北越工業	北越工業	—	—	日本車輛	日本車輛	大洋電機	—	
発電機型式	DCA-6SPX	EF2000iS	SDG300S-3A6	SDG220S-3A1	—	—	NES25EI-3	NES25TI	開放保護型	—	
発電出力(kVA)	5	2	300	220	—	—	20	20	30	—	
エンジンメーカー	クボタ	ヤマハ	コマツ	三菱	—	—	いすゞ	いすゞ	PTO駆動	—	
エンジン型式	D850	7CF1	SAA6D125E-2-B	6D24-TLE2B	—	—	AA-4LE1	BV-4LE1	—	—	
主機関使用燃料	軽油	ガソリン	軽油	軽油	別途 発電機から 電源供給	別途 発電機から 電源供給	軽油	軽油	軽油	軽油	
主機関用燃料容量(L)	150	70	400(200×2)	400(200×2)			100	200	210	160(80×2)	
発電機用機関使用燃料	軽油	ガソリン	軽油	軽油			軽油	軽油	—	—	
発電機用機関燃料容量(L)	車両と共用	6	490	370			65	13.8H	70	14.3H	—
発電機等燃料消費量	1.5 ^{リットル} /h	1.2 ^{リットル} /h	66.4 ^{リットル} /h	47 ^{リットル} /h			4.7 ^{リットル} /h	4.9 ^{リットル} /h	10 ^{リットル} /h	1~2km/ ^{リットル}	
備 考			ポンプ重量約30kg	ポンプ重量約35kg			ポール(地上高) 10.5m~4.6m	ポール(地上高) 10.5m~4.6m			

※災害対策用機械の更新等により変更となる場合がある。

区分-2 情報系災害対策用機械(防災関連機械基地)

機 械 名	衛星通信車	情報収集車	照明車	照明車
規 格	—	ヘリテレ受信車	ボール式	ボール式
管 理 番 号	旭川25-4131	旭川13-4105	旭川20-4121	旭川26-4122
登 録 番 号	旭川800さ8177	旭川800さ3912	旭川800さ7769	旭川800さ8481
配 置 場 所	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地	防災関連機械基地
車体メーカー	いすゞ自動車	日産	日産ディーゼル	UDトラックス
車体型式	TDG-NPS85AN	KG-VWME25	BDG-BPS85AN	TDG-BPS85AN
全長(mm)	6,300	4,800	5,860	5,850
全幅(mm)	2,190	1,730	2,100	2,170
全高(mm)	3,040	2,660	3,180	3,180
車両重量(kg)	6,280	2,490	5,270	5,500
定員(人)	3	3	3	3
車両総重量(kg)	6,445	2,655	5,435	5,665
車体エンジン型式	4JJ1	ZD30	4JJ1	4JJ1
搭載装置名	衛星送受信装置	ヘリテレ受信装置	照明装置	照明装置
装置規格	—	—	2,000W×6灯	2,000W×6灯
装置メーカー	—	—	作業灯	作業灯
装置型式	—	—	500W×2灯	500W×2灯
発電機メーカー	デンヨー	ホンダ	日本車輛	日本車輛
発電機型式	DCA-11XK	EU9i	NES25EI-3	NES25TI
発電出力(kVA)	11	0.9	20	20
エンジンメーカー	クボタ	ホンダ	いすゞ	いすゞ
エンジン型式	V1505	—	AA-4LE1	BV-4LE1
主機関使用燃料	軽油	軽油	軽油	軽油
主機関用燃料容量(L)	200	65	100	200
発電機用機関使用燃料	軽油	ガソリン	軽油	軽油
発電機用機関燃料容量(L)	車両と共用	2.3	65 13.8H	70 14.3H
発電機等燃料消費量	2.93%/h(75%負荷)	1.5%/h	4.7%/h	4.9%/h
備 考	0	0	ボール(地上高) 10.5m~4.6m	ボール(地上高) 10.5m~4.6m

※災害対策用機械の更新等により変更となる場合がある。

区分-3 作業系災害対策用機械(名寄河川事務所)

機 械 名	排水ポンプ車	排水ポンプ車	照明車
規 格	30m3/min級	30m3/min級	ボール式
管 理 番 号	旭川18-4111	旭川28-4111	旭川18-4122
登 録 番 号	旭川800は1014	旭川800は2007	旭川800さ5333
配 置 場 所	名寄河川事務所	名寄河川事務所	名寄河川事務所
車体メーカー	日産ディーゼル	いすゞ自動車	日産ディーゼル
車体型式	PB-LK36A	SPG-FSS90S2	PB-BPS81N
全長(mm)	7,920	8,960	5,830
全幅(mm)	2,470	2,410	2,120
全高(mm)	3,250	3,020	3,210
車両重量(kg)	10,310	10,790	5,500
定員(人)	2	2	3
車両総重量(kg)	10,420	10,900	5,665
車体エンジン型式	J07E	4HK1	4HL1
搭載装置名	クレーン (2.93t)	ポンプ	クレーン (2.93t)
装置規格	14.4m (0.13t)	7.5m3/min (1740min)	7.51m (0.47t)
装置メーカー	タダノ	クボタ	ユニック
装置型式	TW-ZR366(H)	250LSM-KF	URU343RKK
発電機メーカー	北越工業	北越工業	日本車輛
発電機型式	SDG100S-3A5	SDG125S-3B1	NES25EI-3
発電出力(kVA)	100	125	20
エンジンメーカー	いすゞ	いすゞ	いすゞ
エンジン型式	DD-6BG1T	BI-4HK1X	AA-4LE1
主機関使用燃料	軽油	軽油	軽油
主機関用燃料容量(L)	400(200×2)	300(150×2)	100
発電機用機関使用燃料	軽油	軽油	軽油
発電機用機関燃料容量(L)	210	250	65 14.1H
発電機等燃料消費量	19%/h(75%負荷)	21.8%/h(75%負荷)	4.6%/h
備 考	ポンプ重量約120kg	ポンプ重量約34kg	ボール(地上高) 10.5m~4.6m

※災害対策用機械の更新等により変更となる場合がある。